

# 当法人のご利用者様から年始のご挨拶

明けましておめでとうございます  
各施設の年男・年女の利用者さんに今年の抱負をいただきました。



**やまもも**  
浅倉有美さん  
『スポーツの活動を  
頑張りたいです。』



**やまもも**  
副島麻美さん  
『作業を頑張ります。』



**やまもも**  
日高米次さん  
『みんなで仲良く、  
活動を頑張ります。』



**幸府園**  
細川義夫さん  
『コロナが終わり、長い時  
間の外出がしたい。』



**幸府園**  
濱田恵美子さん  
『健康に  
過ごします。』

**幸府園**  
濱田智博さん  
『今年は遺暦になります。  
仕事はゆっくりがんばりま  
す。』



**幸府園**  
末次実恵さん  
『ゆっくりショッピ  
ングがしたい。』



**幸府園**  
井上修爾さん  
『健康増進活動を  
一年間頑張ります。』

**ゆり工房**  
木塚麻子さん  
『水磨きを  
がんばりたい。』



**ゆり工房**  
小野澤美智子さん  
『メロンパンまるめを  
がんばりたい。』

**ゆり工房**  
庄山和宏さん  
『怒らないで、  
笑顔で過ごしたい。』



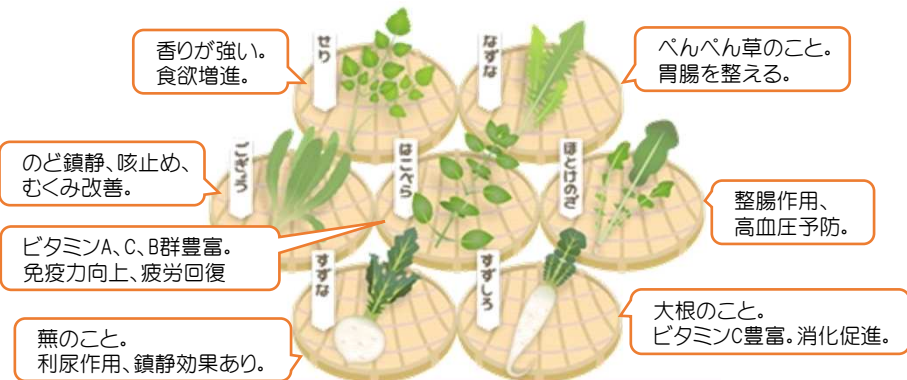
**ゆり工房**  
棚橋久恵さん  
『ピース作業を  
がんばります。』

**ゆり工房**  
中芝仁美さん  
『自転車こぎを  
がんばりたい。』



## 幸府園(入所)では毎年、七草がゆを提供しています。

行事食:七草がゆ  
1月7日は「人日(じんじつ)」と呼ぶ、五節句の一つです。  
七草の入った粥を食べ一年の無病息災を願う日です。



### 『編集後記』

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も広報誌「わかたけ」をよろしくお願い致します。2022年は寅年です。干支は「壬寅(みずのえとら)」にあたり、「厳しい冬を耐えれば、芽吹く春がやってくる。新しいものが生まれる」ことを表しているとのこと。長かった新型コロナ禍の自粛生活が終わり、明るい未来に進むことに期待したいと思います。

(広報委員長 藤原)

社会福祉法人 幸府福祉会 ～一人ひとりを大切に～

# わかたけ

2022. 1

29号

社会福祉法人 幸府福祉会  
http://saifu-fukushikai.com  
法人本部事務局  
福岡県太宰府市大佐野761-1  
発行責任者: 草本武俊  
編集委員会



# 年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染拡大の危機状況を乗り越えるために、国や県の緊急事態宣言の発令に合わせ法人本部において災害対策本部をその都度設置し、利用者・職員・関係の皆様との安全を優先した対応をこの2年近く行ってきました。現在ワクチンや治療薬の開発が進んでいますが、オミクロン株の流行が言われておりますので、今後も感染防止に取り組んでいきます。

コロナ禍の中、「第2期中期経営計画2018～2021」の下、経営改革と共に事業推進とサービス向上および災害や感染症等の対応を目的に、昨年8月、障害者支援施設宰府園隣接地の開発工事が完了し、現在、その敷地に、1階は宰府園の通所者の日中活動スペース、2階は福祉避難所・研修室等で使用する多目的スペースになる建物を整備中です。この建物の整備により、入所者の高齢化・重度化に対応した支援や行動障がい等の多様な支援ニーズに対して、障がい特性や状態に合わせた個別支援や日中活動内容の充実を図ることができるようになると考えています。また、これから必要となるスタッフの専門性の向上と人材育成の現任訓練を中心に実践力の養成を行うようにしたいと考えています。

そして今、第2期中期経営計画を踏まえ「第3期中期経営計画2022～2026」を策定しました。作業棟の整備が終了したら、次は地域生活支援センターの整備に取り掛かる予定です。この地域生活支援センターでは、現在、実施している事業や新規事業などの、相談事業、在宅サービス、短期入所、共生型サービス、地域交流等を一体的に実施する予定です。

コロナ禍の中で私たちの生活や社会は大きく変わろうとしております。利用者も職員も地域の方々も一人ひとりが生きがいやりのある生活や仕事のできる環境づくりと相互に支え合える地域づくりが望まれます。当法人も、ポストコロナとこれからの創造社会への変化に対応した事業の推進と生活の質の向上を進めていきたいと思っております。

本年も何卒、変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2022年1月 理事長 草本 武俊

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症拡大の防止対策では、地域の皆様、関係者の皆様方にご協力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。今後も感染状況を注視しながら感染防止に努めてまいります。

当法人では社会福祉法人制度改革において、令和3年4月に法人のガバナンス等による体制の整備を図るため、経営組織の強化として法人組織の管理体制（内部統制）の基本方針を制定いたしました。

この基本方針に基づいた内部管理体制の中で本部機能の一環とした各種委員会において各委員長による活発な委員会活動を推進しているところです。

本年は、より一層の内部管理体制の充実を図るとともに、業務改善等に取り組み、PDCA（計画・実施・チェック・対策）サイクルの徹底を行っていきたくと考えております。役職員の皆様と共に力を合わせて何ごとにも「強い信念」と「行動力」をもってこの一年を新たな気持ちで進んでまいりたいと存じます。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻ほどよろしくお願い申し上げます。

本部長 藤川 曜子

新年あけましておめでとうございます。

当法人事業経営につきまして温かい支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新入職員の定着と育成を行うため担当者の意識の向上と、統一した教育ができるよう担当者の育成を法人全体で取り組んでまいりました。

また、事業経営の充実、役職員の連携強化のため、各種会議の実施や事業管理を積極的に行っているところです。

現在の社会福祉法人の最大の課題は人材確保です。今後、戦略的な採用計画と計画的な人材育成に取り組んでいきたいと思っております。

利用者の皆さん一人ひとりの想いを尊重しながら障がいのある方の自己実現を支援し、地域において当たり前の生活ができることを目指していくためにも、本年も職員の人材育成に役職員一丸となって取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

副本部長 深町 美代子



## 各種委員会活動を積極的に行っています。

### 研修委員会

令和3年11月中旬から12月初旬にかけて、一般職員、チームリーダーを対象にした階層別研修会(リモート研修)を全9回実施しました。昨年度、実施したご利用者・ご家族満足度調査の結果に基づき、「支援者としての接遇のあり方」をテーマに支援者として、また現場のリーダーとして「接遇の5原則」や支援の基本的な姿勢や考え方として「バイステックの7原則」について学びました。日常業務に活かせる研修を今後も企画していきます。

委員長 大内田 美津子



### サービス向上委員会

法人施設のご利用者・ご家族の皆様の福祉サービスニーズを把握し、サービスの質の向上につなげるための1つの方法として、アンケート調査を行っております。皆様のお声を聴き、現状把握からニーズや課題を検討し、職員の学びに結び付けさせていただいております。

2020年初頭から新型コロナウイルス感染症の影響で、たくさんのご理解とご協力をいただきながら、支援継続に努めております。感染防止対策と共に、利用者・ご家族の皆様とのコミュニケーションの取り方も変わらざるを得ない状況にありました。今後も、よりよいコミュニケーション方法を考え、今年度は「コミュニケーションに関するアンケート調査」を実施する予定です。

アンケート結果をもとに、現状把握・課題検討等に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

委員長 矢野 佳子



### リスクマネジメント委員会

今年度、各事業所と連携し、リスクマネジメント活動を実施してきました。ヒヤリハットの収集と分類・分析による予防活動と、事故の要因分析(なぜなぜ分析)及び再発防止活動を、委員会と各事業所のリスクマネージャーと連携しながら進めています。ヒヤリハットの傾向性や要因分析をきちんと行うことで、リスクを最小化し、事故防止につなげ、利用者の皆様の安心・安全を確保し、サービスの質の向上に努めていきます。

委員長 中村 勝利

### コンプライアンス委員会

毎月、各事業所において、利用定員や人員、給付費、苦情受付状況や事故、虐待等の有無、施設設備の点検等、業務管理体制を点検しています。委員会では、その点検状況をチェックし、事業所の巡回等を通じ、助言・指導しています。私たちは、法令違反をしないということだけではなく、社会福祉事業に携わる者として、障害のある方や地域社会のために、社会的責任を果たし、貢献できるように努めていきます。

委員長 中村 勝利

### お知らせ

**運転前後のアルコールチェックが義務化されます。(2022年4月1日・10月1日)**

本年4月から、運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより、運転者の酒気帯びの有無を確認することが義務化されます。また10月からは、運転者の酒気帯びの有無の確認を、アルコール検知器を用いて行うことが義務化されます。当法人では一足早く2020年3月から検知器を使った乗車前点検を実施しています。

またドライブレコーダーを設置し、運転者のデータを管理し、一人ひとりの運転者への運転指導も行っています。今後も法令を遵守し、安全運転に努めていきます。



### 人権擁護委員会

当法人の人権侵害防止の取り組みを推進するため、毎月、各拠点で虐待防止チェック表をつけ、委員会の方で、支援の質の向上という観点から虐待防止の取り組み状況について確認をしています。また、先月には、利用者者を尊重した福祉サービスに取り組み、今後も研鑽を積んでいくことを目的に、法人の全職員がセルフチェックリストによる自己振り返りを行いました。今後も利用者者の人権を保護し健全な保育や支援の提供を継続してまいります。

委員長 開 裕美

### 情報セキュリティ委員会

法人内の個人情報や機密情報に関して、法律を遵守し社会的責任を果たすために、定期的に各施設を巡回し、チェックを行い必要があれば助言、指導を行っています。さらに、サイバー攻撃やランサムウェアなどの資料を回覧したり、テストを行ったり、職員の意識啓発に努めています。ハード面に関しても、内部・外部のネットワークを切り分け、情報セキュリティ対策に進めています。今後も各種情報の取扱い(収集、保管、利用、廃棄)の適切性の確保を行うため、職員に対しさらに啓発活動を積極的に行なってまいります。

委員長 安川 幸正

### 広報委員会

当法人広報誌「わかたけ」の企画発行、ホームページの管理と更新、各施設発行の機関紙の確認、求人採用パンフレット・チラシ・動画の作成を行っています。これらの媒体を通して、法人の強みと方針を示し、法人の信頼を深めていきたいと考えています。また、これまで実施してきた福祉サービスと、今後実施していく総合的な福祉サービスを、必要とされている方々のもとに届けたいという努力をしていく所存です。今後も法人の想いを伝えるために、魅力ある広報誌、ホームページ等の企画作成に努めてまいります。

委員長 藤原 美智子

※ランサムウェアとは、PCを使用不能にしたのち、元に戻すため「身代金」を不正請求するプログラム。